

利用者意向調査実施にあたっての留意事項（案）

○ 属性ごとの意向

地域、性別、年齢によって、タクシーの輸送サービスに求めるものが異なるのではないか。

○ 現状の利用方法と満足度

利用者が満足するサービスや評価制度の検討を行うために、現状のタクシーの選択方法、満足・不満足を感じた場面等を調査すべきではないか。

○ 利用者選択性への受け止め

「可能な限り利用者によりタクシーが選択される環境を整備することが必要である」との交通政策審議会答申に対する利用者の受け止めについても、調査すべきではないか。

○ 多様なサービスに対する現状認識と今後の意向

通常の輸送サービス以外の多様なサービスについて、利用者への認知度や利用実績、満足度、今後の意向を調査すべきではないか。

○ 評価制度に対する現状認識と今後の意向

評価制度を検討するにあたっては、既存の評価制度の認知状況および今後、構築する評価制度に対する意向を調査すべきではないか。